

平成 20 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 **ミサワホーム株式会社**
代表者名 代表取締役 竹中宣雄
(コード番号 1722 東証・大証・名証第1部)
問合せ先 経営企画部 広報・IR担当部長 中村 孝
(TEL. 03-3349-8088)

当社子会社（ミサワホーム北海道株式会社）の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、当社子会社であるミサワホーム北海道株式会社が平成 20 年 5 月 19 日に公表した平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の第 2 四半期累計期間 及び 通期 の業績予想を、別添資料のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

以 上

平成20年11月4日

各 位

会 社 名 ミサワホーム北海道株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 渡辺 道広
 コード番号 1761
 上場取引所 札証
 問 合 せ 先 執行役員総合企画部長 星加 龍哉
 電 話 番 号 011-822-1111

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年5月19日付公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期 第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	14,500	160	120	10	96銭
今回修正予想 (B)	14,300	△110	△160	△360	△34円 72銭
増減額 (B) - (A)	△200	△270	△280	△370	
増減率 (%)	△1.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成19年9月中間期)	14,467	173	121	24	2円 35銭

2. 平成21年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	29,000	280	200	80	7円 72銭
今回修正予想 (B)	28,000	150	50	△230	△22円 18銭
増減額 (B) - (A)	△1,000	△130	△150	△310	
増減率 (%)	△3.4	△46.4	△75.0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	29,425	257	161	5	54銭

3. 平成21年3月期 第2四半期累計期間個別業績予想の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	14,000	130	90	0	—
今回修正予想 (B)	13,300	△160	△220	△390	△37円 62銭
増減額 (B) - (A)	△700	△290	△310	△390	
増減率 (%)	△5.0	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成19年9月中間期)	13,841	138	88	△11	△1円 10銭

4. 平成21年3月期 通期個別業績予想の修正（平成20年4月1日 ～ 平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	28,000	230	150	40	3円 86銭
今回修正予想（B）	27,000	100	0	△260	△25円 8銭
増減額（B）－（A）	△1,000	△130	△150	△300	
増減率（％）	△3.5	△56.5	△100.0	－	
（ご参考） 前期実績（平成20年3月期）	28,252	260	165	5	51銭

5. 修正の理由

（1）個別業績予想

当第2四半期累計期間における北海道経済は、原油・原材料の高騰により、企業収益は一段と厳しさが増し、さらには、雇用・所得環境の弱さや、燃料・食料品の価格上昇等を背景に、個人消費も低調に推移するなど、総じて厳しさが残る状況で推移いたしました。

このような状況下、コスト削減や受注拡大に努めましたが、分譲事業の販売計画の未達や、不動産価格の下落等により、棚卸資産の評価損を1億7千万円計上したこと、更には、繰延税金資産の回収可能性を再検討したことにより、税金費用が増加したこと等から、営業損失1億6千万円、経常損失2億2千万円、税引後四半期純損失3億9千万円となる見込みであります。

また、通期の業績予想につきましても、第3四半期以降引き続き厳しい経営環境が続くことが予想されるため修正するものであります。

（2）連結業績予想

連結業績予想につきましては、主に個別の業績修正理由に伴い修正するものであります。

（注）今回の修正値は、発表日現在入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実なる仮定を前提としており、実際の決算とは異なる可能性があります。